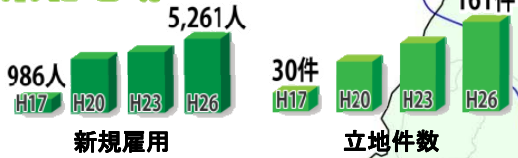


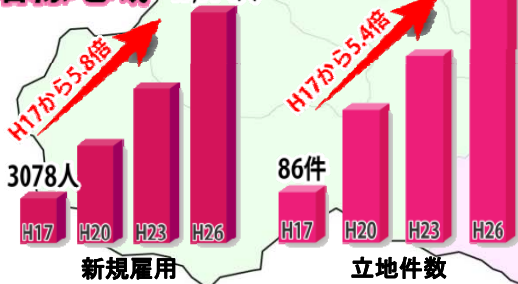
効果② 企業立地を促進し、雇用や投資が増加

- 埼玉県では、圏央道沿線地域の新規立地が10年で462件となり、新規雇用が増えるなど、民需拡大・地域経済の好循環につながっています。
- 今回の開通により、配送体制の効率化など、企業の活性化に寄与。

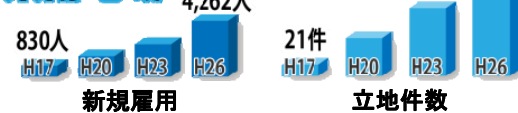
県北地域



圏央道沿線地域



県南地域



出典) 埼玉県企業立地課データ
平成17年度～平成26年度(累計)

※新規雇用は企業の計画ベースの数値です。
※H17の数値は平成17年1月から平成18年3月までの実績です。

沿線に立地する企業の声



YKK AP(株)埼玉窓工場

操業 平成23年7月
敷地面積 86,716m²
建物面積 延42,313m²
雇用者数(地元採用): 約150名

- ・ 圏央道開通は、完成品の施工現場への直接搬入、部材調達の両面で効率を上げるために必要。
- ・ 輸送力向上がサービス向上と事業の持続的な成長に繋がる。
- ・ 今回の開通による所要時間の短縮に対応した配送体制を整備する予定。

出典) 平成27年9月 ヒアリング調査
(大宮国道事務所調べ)